公立大学法人
大阪府立大学
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

特別
シンポジウム

SOGI（性的指向・性自認）の多様性と学生支援について

～なぜ今、大学の取組が必要なのか？～

2017年
7月18日（火） 13:00-15:30

大阪府立大学中百舌鳥キャンパス　：学術交流会館（C1棟） 多目的ホール
大阪府立大学羽曳野キャンパス　：Ｌ－３０５会議室（※遠隔中継）<本学教職員と学生のみ可>
大阪府立大学りんくうキャンパス　：Ａ－１０３会議室（※遠隔中継）<本学教職員と学生のみ可>
大阪府立大学工業高等専門学校　：ゼミナール室（※遠隔中継）<高専の教職員のみ可>
対象：本学の教職員・学生・高専の教職員・その他どなたでも
参加費：無料　　申込：不要（先着200名）　**《部分参加も歓迎！》**
※情報保障等、何らかの配慮が必要な方は事前に下記問合せ先までご連絡ください。
※駐車場はありませんので、お車での来場はご遠慮ください。

第1部：基調講演 13:00 ～ 14:00

発表 (13:00～13:20)
「大阪府立大学の取組について」 田間 泰子（大阪府立大学 教授）
「大阪府の取組について」 金嵜 修（大阪府人権局人権企画課 課長補佐）

講演 (13:20～14:00)

講師：加藤 悠二 氏　虹色ダイバーシティ・職員

一般企業を経て、国際基督教大学ジェンダー研究センター勤務。ジェンダー・セクシュアリティの視点から、キャンパス環境改善・学生支援を行う。 2017年度より特定非営利活動法人虹色ダイバーシティに勤務、現在に至る。国際基督教大学大学院卒。修士（行政学）

(虹色ダイバーシティは、LGBT等の性的マイノリティがいきいきと働ける職場づくりをめざして、調査・講演活動、コンサルティング事業等を行っているNPO法人です)

第2部：パネルディスカッション 14:00～15:30

テーマ「各大学における現状と課題」
コーディネータ： 東　優子（大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 教授 ）
パネリスト：　本間 直樹 (大阪大学 COデザインセンター 准教授)
武田　丈　(関西学院大学 人間福祉研究科 教授)
加藤　悠二 (特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ 職員)
田間　泰子 (大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 教授)

主催：学生委員会
共催：ダイバーシティ研究環境研究所、人権ハラスメント委員会
後援：人間社会システム科学研究科女性学研究センター、フダイバーシティプロジェクト
お問合せ：大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス
学生課 学生サポートグループ　TEL：072-254-8390 (内2169)
アクセスセンター　E-mail：opuac@ao.osakafu-u.ac.jp